

## 『中國出土資料研究』投稿要領

(二〇二三年六月七日改定)

- 一、春秋戰國時代から隋唐時代までを主たる対象とし、出土資料（簡牘・帛書・畫像など）を主要な材料とする論文であること。
- 二、テーマは哲學・思想・宗教・歴史・考古・文學・語學・古文字・書道・醫學・天文學・美術など、廣範な範圍にわたる。
- 三、投稿は、原則として、中國出土資料學會の會員に限られる。
- 四、掲載の可否は當學會が委嘱する委員の査讀審査によって決定されるものとする。
- 五、原稿送付の締切は毎年十二月末日（必着）とする。刊行は翌年の豫定。
- 六、日本語論文は四〇〇字詰め原稿用紙で六〇枚、二四〇〇〇字程度を目安とする。
- 七、中國語論文は四〇〇字詰め原稿用紙で三〇枚、一二〇〇〇字程度を目安とする。
- 八、英語論文はダブルスペースで三〇～五〇枚程度を目安とする。
- 九、譯註・書評は論文に準じるが、長さについては制限しない。

十、原稿は、原則としていわゆる舊字體を用いて入力したWORD形式のファイルを、メールで送付すること。原稿のレイアウトはWORD横書きの標準的なものとし、機関誌のそれにあわせないこと。外字は画像データを別に用意すること。図表が含まれるなど、WORDファイルのみでは正確な内容が反映されない場合は、PDFファイルも添えて、メールで送付すること（宛先：office@shutsudo.jp）。なお、原則として郵便による投稿は受理しない。

十一、原稿料は支拂われない。

（ご投稿の際は連絡先メールアドレスもお知らせ下さい。）